

応急手当・担架搬送講習会

10月12日（水）放課後の時間を使い保健委員を対象とした応急手当・担架講習会を開催しました。本校養護教諭の戸田先生が講師となって、怪我の種類やその対処法、テーピングの基本、RICE処置や担架搬送法等について実践指導を入れながら学びました。



応急手当や担架搬送は『いつ・ど

こで・誰が』必要になるかわからないため、知識・技術を身につけて、もしものときのために準備しておくこと、そして迅速に行動できるという実践力が重要であることを改めて感じることができました。



担架搬送の実践の際は、4人一組になり実際に人を乗せて校内を搬送し、息を合わせて行う一つ一つの動作や声かけの重要性、人間を搬送する重さを実感してもらいました。また、女子生徒はかわりながら協力して行い、『重たい』と言いながらも無事に搬送することができました。

最後に保健委員長から『何かあったときに行動できるようにしたい』という感想をもって講習会を終了しました。

今回の講習を受け、何かあったときに迅速に行動できる人を目指すことと、その行動（知識）は社会に出たときにも必要な力なので、この経験を活かして人間力の向上につなげていってほしいと思います。

保健委員の皆さんお疲れ様でした。体育大会・文化祭と行事がひかえていますので頑張っていきましょう。

